

実施計画2030がスタート

まちの力を活かし、元気で持続可能なまちへ

2026年度～2030年度を計画期間とする「茅ヶ崎市実施計画2030」がスタート。実施計画2025で取り組んできた事業を磨き上げつつ、DXや多様な主体との連携に積極的に取り組みながら、社会情勢の変化を踏まえた事業を柔軟に展開していきます。

総合政策課 ☎(81)7121

視点1

まちの力を活かして魅力をアップする

サザンビーチ、茅ヶ崎漁港周辺地区の魅力アップ

サザンビーチ、茅ヶ崎漁港周辺地区全体のインフラ整備に向けた詳細設計を実施します。また、公園整備予定地をはじめとする計画区域について、民間活力の導入に向けた調査を実施し、利活用に向けた検討を行います。



サザンビーチちがさき

民間事業者による小学校水泳指導

これまで民間事業者と連携した小学校水泳指導を実施してきました。その中で、児童を民間施設へ送迎して行う「施設利用型」の対象校を拡大します。



漁業特産物の振興支援

新たな特産品の創出に向けて、「茅ヶ崎産はまぐり」の振興を支援します。



視点3

先を見据えた対策を講じる

松林地区に環境にやさしい新拠点

松林地区に、地域の新たな拠点となる複合施設(地域集会施設、地区ボランティアセンター、地域包括支援センター)が開館予定です。再エネ活用と高断熱・高効率設備によりZEB Ready認証を取得し、省エネルギーで環境負荷の少ない施設運営を実現します。



松林コミュニティセンター外観イメージ

災害時における小・中学校開錠設備の設置

学校施設が施錠されている夜間や休日に津波が発生した際、避難者が津波避難ビルとなる小・中学校内に避難できるよう、津波浸水想定区域内の小・中学校9校の校門付近に学校施設の鍵を格納したボックスを設置します。



地震開錠ボックス

洪水・土砂災害・内水ハザードマップを更新

想定最大規模の降雨による「雨水出水浸水想定区域」の公表と、神奈川県による土砂災害警戒区域などの見直し結果を踏まえ、新たな洪水・土砂災害・内水ハザードマップを作成し、周知啓発を図ります。



2026年度 予算概要

将来を見据えた「サステナブル予算」

人口減少が進む中、市民サービスを将来にわたり安定して提供していくためには、持続可能性を最優先に据えた行財政運営へと移行していくことが重要と考えています。

2026年度当初予算は、将来世代への負担の軽減を着実に図りながら、限られた行財政資源の中で市民サービスを安定的に提供するとともに、社会の変化にも柔軟に対応する「サステナブル予算」として編成しました。

財政課 ☎(81)7115



2026年度 予算

歳入のポイント

市税収入は、給与所得の増加などを背景に増収を見込んでいます。また、繰入金のうち財源不足を補うための財政調整基金からの繰入を、2009年度当初予算以来となるゼロ※1としました。

さらに、市債は借入額を元金償還額の範囲内としたことにより、2026年度末の市債残高は減少する見込みです。

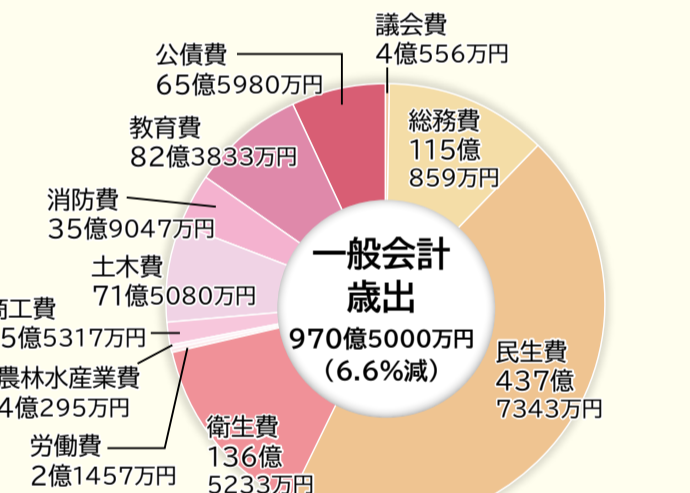
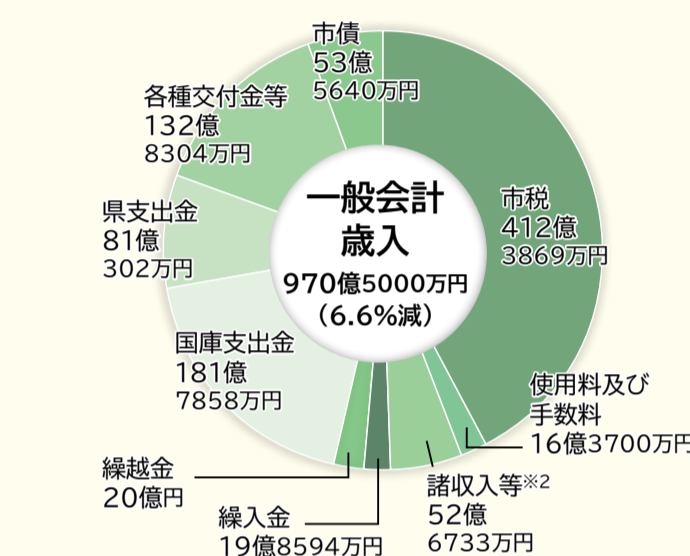
※1 過去に借り入れた臨時財政対策債の償還財源として国から措置された額を除く
※2 諸収入等の内訳は、諸収入、分担金及び負担金、財産収入、寄附金

歳出のポイント

歳出では、小学校体育館へのエアコン設置が概ね完了したことや、粗大ごみ処理施設整備などの大規模な施設整備事業が終了したことなどにより、予算総額は前年度当初予算と比べて68億3000万円減となり、5年ぶりに前年度を下回りました。

一方、義務的経費である扶助費を多く含む民生費は約20億3000万円増となり、市民サービスを安定的に確保しつつ、今必要とされる施策にも着実に予算を配分しています。

Table showing budget breakdown by category: 一般会計 (970.5 billion), 国民健康保険事業 (227.5 billion), 後期高齢者医療事業 (56 billion), etc.



広告掲載のお申し込み・お問い合わせは広報シティブロモーション課 ☎(81)7123へ

ヨシタケシンスケの絵本の世界がダンスになった! おどる絵本『みえるとかみえないとか』 2026年8月20日(木) 14:00開演

いい部屋さがしのおてつだい (株)太平商事 茅ヶ崎駅前 3店舗

B型肝炎給付金 下記2つともあてはまる方は、国から給付金を受け取る可能性があります。

誕生100年 昭和を生きた画家 牧野邦夫 2026.3.31(土)~6.7(日)

介護付有料老人ホーム アマポーラ湘南 5/9(土)~5/17(日)9日間

サン・ライフ No.1 クチコミで選ぶサン・ライフのお葬式

市民の活動だより ちがさき市民活動サポートセンター ☎(88)7546

【自治基本条例における「総合計画」の定義】市は、市の目指す将来の姿を明らかにし、これを計画的に実現するため、この条例の趣旨のっとり、政策の基本的な方向を総合的かつ体系的に定める計画を定めなければならないことを規定しています。(条例第18条)

最新の中止情報などは市庁または各問い合わせ先へ 本紙掲載のイベントなどは4/13時点の情報とし、急遽中止・延期・内容変更になる場合があります。詳細は市庁、または各問い合わせ先へご確認ください。